

# Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN



1997-98年度RIテーマ



## Show Rotary Cares

for your community  
for our world  
for its people

ロータリーの心を  
あなたの住むところ  
私たちの世界  
そこに住むすべての人々に

1997-98年度  
グレン W. キンロス RI会長  
テーマロゴの 4 本の右手の由来

Object of Rotary  
The Four-Way Test  
Four Avenues of Service

事務所 海南市日方1294

海南商工会議所内

TEL (0734)83-0801

FAX (0734)83-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣ 第1例会のみ 18時30分

於 商工会議所4F

会長 大澤祥宏 幹事 早川満  
SAA 木地義和会報委員会 ◎田村健治 ○谷脇良樹  
岩本吉平 橋爪哲生  
前田洋三 西峰義文  
荻野昭裕 瀬藤友子  
土岐啓次郎 吉田昌生

第1061回 例会 平成9年9月8日(月)午後12時30分

於 海南商工会議所4F

1. 開会点鐘 大沢 祥宏 会長
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. お客様のご紹介 財団法人水上安全協会  
水上警察隊長 湯川 敏行様
4. ビジター紹介 青木 敏様 (和歌山東南RC)  
片畠 宏造様 ( " )
5. 出席報告 会員総数 73名 出席者数 56名  
出席率 81.16%  
前回修正出席率 86.96%
6. 会長報告 大沢 祥宏 会長

皆様今日わ／ゲストの湯川さん、ビジターの青木様、片畠様ようこそいらっしゃいました。本日、和歌山県警本部より水上安全対策室長、水上警察隊長の和歌山県警視湯川敏行さんをお招きして居ります。後程、水上安全等に付き御講話をいただく事になっています。

よろしく御静聴下さい。

来る10月13日、奥村職業奉仕委員長及びメンバーの中尾公彦さんのお骨折りで世界的に有名なノーリツ鋼機の職場見学とノーリツ鋼機の迎賓館で例会開催となっています。皆様、こう云う機会に是非世界に羽ばたく企業を見学なされて皆様の職業奉仕に少しでも役立されますようお願い致します。後日、詳細は奥村委員長か幹事さんより御連絡があると思いますが、お忙しい日程の中に是非組み込んで置いて下さい。

## 7. 幹事報告

○メーッップ 9/3 中尾 公彦君 (和歌山西RC)

四つのテスト FOUR WAY TEST 行はこれに照らしてから

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| ① 真実か どうか    | ② みんなに公平か        |
| ③ 好意と友情を深めるか | ④ みんなのためになるか どうか |

## ○例会臨時変更のお知らせ

和歌山西RC 9/17(水)→9/17(水)

18:00～「アメニティ古屋」

## 8. 委員会報告

### ○国際奉仕委員会

国際大会の日程が決まりました。

(1998.6.14～17) アメリカ・インディアナポリスで行なわれます。参加御希望の方は

申し出て下さい。

### ○親睦委員会

2640地区親睦囲碁大会が9/28(日)にあります。参加御希望の方はお知らせ下さい。

### ○80会

コンペ 9/15(月) 和歌山ゴルフクラブで行なわれます。エントリーしている方よろしくお願ひします。

## 9. ゲスト卓話 湯川 敏行様

### 和歌山県における水上安全対策について

和歌山県は、640キロ余りに及ぶ海岸線を取り巻く海や紀ノ川、熊野川をはじめ、多くの河川など豊かな自然を背景として、海水浴、ダイビング、サーフィン、水上バイク、釣りなど、マリンスポーツやレジャーを楽しむ県内外の人々で賑わっており、今後も南紀熊野体験博など各種イベント開催とともにますます増加するものと思われます。

しかし、その一方では、水による事故も増加傾向にあり、人口10万人当たりの発生件数では全国第3位であり、昨年は過去10年間で件数は最高、死者で2番目の数となりました。

今年も7・8月の2ヶ月間で17人の犠牲者が出ています。

こうした現状を踏まえ、水による犠牲者を一人でも少なくするための安全対策の強化が必要です。警察としては平成6年1月に「マリンセイフティ条例」を施行し、遊泳者等の保護と事故防止に当たるとともに平成6年1月には水上警察隊を発足させ、警備艇による沿岸海域における安全活動を実施しています。

しかし、マリンレジャー等は本来誰もが自由に行えるものであり、条例や警察の取締りを強化するだけでは事故の防止は图れません。事業者や利用者等がお互いの立場を尊重し、マナーとルールを守って海や川を利用することが必要です。こうした水上安全対策を民間の力で推進して行こうという趣旨から、この度、「財団法人和歌山県水上安全協会」が誕生しました。この協会は本県の海や川におけるスポーツ、レジャー等に伴う事故やトラブルを防止するために、マナーの向上等の広報啓発、情報の提供、安全講習等の事業を行うこととしています。今後、本協会が中核となって、県民総ぐるみの水上安全活動を開催し、安全で安心して楽しめるマリンレジャー等の確立を図っていくことがひいては本県の活性化にも寄与していくものと思います。

### ~~~~ニコニコ・米山・BOX~~~~~

橋本憲紹君 本日湯川様に卓話お願い致しました

山東剛一君 財団委員会出席しました

新垣 勝君 今日予防接種で早退します

田村能孝君 小椋さんホールインワンの記念品ありがとうございました